


## 令和6年度難病患者支援のための多職種連携研修会 実施計画書

- 1 目的 難病患者支援のための体制整備として、多職種の役割や連携の必要性を理解する。  
難病患者支援における多職種連携の支援事例を聞き、連携のタイミングや関係職員がわかり、日々の業務に生かすことができる。
- 2 主催 新潟市保健所 保健管理課
- 3 対象者 介護支援専門員、医療ソーシャルワーカー、看護師、リハビリ専門職、薬剤師、栄養士、地域包括支援センター、ホームヘルパー、障がい者基幹相談支援センター等相談支援専門員、就労支援専門員、保健師、その他難病支援関係者等
- 4 日時 令和6年12月18日（水）午後2時～午後4時30分  
（午後1時30分～接続可能）
- 5 開催方法 ハイブリッド形式（来場型/オンライン型のいずれかで参加）
- 6 会場 新潟市総合医療保健センター 2階 講堂 および Zoom  
（新潟市中央区紫竹山3-3-11）
- 7 定員 来場型 80名 / オンライン 100名  
（先着順） ※先着順ですので、参加方法はご希望に添えない場合がございます。
- 8 申込み方法  
（1）新潟市オンライン申請システム（e-NIIGATA）からお申込みください。  
（下記 URL または二次元コードからも申し込み可能です。）  
<https://lgpos.task-asp.net/cu/151009/ea/residents/procedures/apply/0ab63954-8f25-4ab3-8684-5d6545f514da/start>  
  
←申し込みはこちら
- （2）申込みを受付けしましたら、受付完了メールを送信いたします。
- （3）1台のPC等で複数人が受講する場合、代表の方1名から申込みをお願いします。  
その際、一緒に受講される方の職種、氏名も入力してください。
- 9 申込み期間  
令和6年11月18日（月）～令和6年12月2日（月）

## 10 内 容

時間	内容
14:00～	開会挨拶 オリエンテーション
14:05～14:55	講演 「当院における多職種連携の日常について」 医療法人社団 佐野医院 井上 重宏 氏
14:55～15:05	質疑応答
15:05～15:45	活動報告 ・押木内科神経内科医院 理学療法士 大野 智也 氏 ・新潟大学医歯学総合病院患者総合サポートセンター 難病診療連携コーディネーター・難病診療カウンセラー 儀同 真由美 氏 ・総合リハビリテーションセンター みどり病院 医療ソーシャルワーカー 坂本 由理 氏
15:45～15:50	休憩 (※オンライン型で参加の方はここで研修終了)
15:50～16:25	グループワーク (来場型参加者のみ) ・講演、活動報告を聞いての感想や多職種と連携して活動している事例などをグループ内で共有、質疑応答
16:25	アンケート依頼 閉会挨拶

## 11 個人情報の取り扱い

お申込みいただいた個人情報は、研修以外の目的での利用、第三者提供はいたしません。

## 12 注意事項

研修画面をビデオ等で録画・録音することは禁止いたします。

○オンライン型で参加の方へ

- (1) 研修中のマイク・カメラ機能はオフにしてください。
- (2) 研修中の名前の表記は、所属・申込代表者氏名を入力してください。
- (3) 質問等ありましたら、チャット機能でお知らせください。
- (4) 受講に際してはインターネット環境が必要です。通信環境及び通信費の負担は受講者側にてお願いいたします。

## 13 問合せ先

新潟市保健所保健管理課 企画管理係

電 話：025-212-8183

メール：[hokenkanri@city.niigata.lg.jp](mailto:hokenkanri@city.niigata.lg.jp)